

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 京都府立八幡支援学校 】

1 実践テーマ	【 Ⅲ、Ⅴ 】
2 実施対象者	京都府立八幡支援学校高等部就労デザインコース12名 京都府立京都八幡高等学校人間科学科3年生11名（以下高校生）
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ( )</p> <p>② 行事名 ( )</p> <p>③ その他（交流及び共同学習「体育」授業交流）</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ( )</p> <p>② その他 ( )</p>
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生との関わり合いの中で、いろいろな経験を広げる。</li> <li>・協力することや、コミュニケーションのとり方を学ぶ機会とする。</li> <li>・スポーツをとおして、相手のことを知ったり、自分のことを知ったりする機会とする。</li> <li>・スポーツを高校生と一緒に楽しむ。</li> </ul>
5 取組内容	<p>(1) 概要</p> <p>本校では、スクールパートナーである京都八幡高等学校との交流及び共同学習を行っている。1年間に昼休み交流(年中)、行事交流(体育祭、文化祭、たけまつり)、授業交流(年3回)、部活動合同練習(今年度は2回)の交流及び共同学習を行っている。</p> <p>今回は高等部就労デザインコース2年生が行った授業交流「体育」の取組について報告する。</p> <p>(2) 事前学習（平成29年12月7日）</p> <p>① 当日の確認 日時や内容、ねらい、交流での約束事、競技のルール</p> <p>② 記録ファイルの記入 授業交流当日の目標を考えて記録ファイルに記入する。</p> <p>(3) 授業交流（平成29年12月11日）</p> <p>① 時間 10:40～12:10</p> <p>② 活動場所</p> <div style="text-align: right;">  <p>スクールパートナーとの交流</p> <p>京都八幡高校南キャンパス北キャンパス ↔ 八幡支援学校</p> <p>この交流を通して交流及び共同学習</p> <p>1年間の交流について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昼休み交流</li> <li>授業交流</li> <li>行事交流</li> <li>部活動合同練習</li> </ul> </div> <div style="text-align: right;">  <p>京都八幡高校との交流及び共同学習記録ファイル</p> </div>

京都八幡高等学校体育館

③ 活動内容

ア 自己紹介

6人1組（両校混合）のチームを作りチームで自己紹介をする。

イ ボール運びリレー

チーム内でペア（両校1名ずつ）を作り、ボール運びリレーを行う。

ウ フライングディスク（アキュラシー5m）

チームで話し合って順番を決め、一人5枚投げて標的に入ったチーム全員の枚数の合計点で競う。2セット行い、セットの間に作戦タイムを設ける。

エ ドッチビー

チーム戦（2チーム合同）でドッチビーを行う。7分（ラスト3分でビー1枚追加）を2回行う。

オ 感想発表、集合写真

各チーム1名ずつ授業交流の感想発表をする。最後にチームで集合写真を撮る。



(4) 事後学習（平成 29 年 12 月 15 日）

①振り返り

授業交流当日の写真を見ながら振り返る。

②記録ファイルの記入

事前学習の時に考えた目標の評価と授業交流の感想を書く。

6 主な成果

・本校では普段からフライングディスクやドッチビーをする機会があり、生徒達は自信を持ってできる種目である。今回の授業交流で本校の生徒達が高校生に積極的にディスクの投げ方のコツを教えている姿があった。普段自分達から関わるのが苦手な生徒達だが、スポーツを通して関われることができた。

・普段スポーツには興味がなく、大会も出たことがない生徒が、フライングディスクで5枚全部標的に通すことができ、嬉しかったのか「フライングディスクって大会あんの？出てみようかな」と話しをし

	<p>てきた。今回の授業交流を通してスポーツに興味関心を持つことができた。</p>
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の授業交流は「体育」ということは決まっていたが、活動内容に関しては両校の代表者が集まり、一緒に活動内容を考えた。</li> <li>・その日だけで終わりの交流にならないように、両校事前学習、事後学習を大事にしている。特に高校生には本校の教員が事前学習を行っている。</li> </ul>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前学習を計画的に重ねることにより当日の取組が充実し、この事業の目標が達成されることから、担当者の綿密な打ち合わせを積み上げていくことが必要である。本校は京都八幡高等学校と同一敷地内にあり打ち合わせ等の会議は設定しやすいが、他校と実施する場合には、会議設定に留意が必要である。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校開校当初より、京都八幡高等学校との交流および共同学習を行い、様々な成果を上げており、今後も継続して行っていく。活動内容は種目を考えてどんどん発展させていきたい。</li> <li>・オリンピックやパラリンピックに関心を持てるような取組を考えて、生徒達に発信していきたい。</li> </ul>